

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

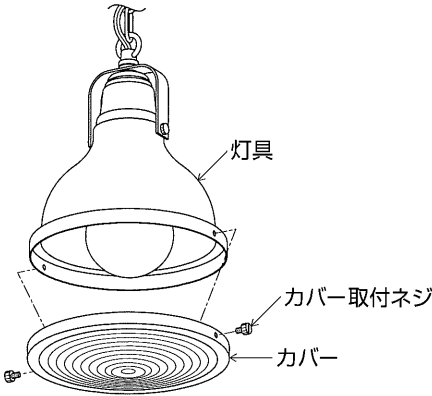
△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行ってください。

1 電源を切る

2 カバーを外す

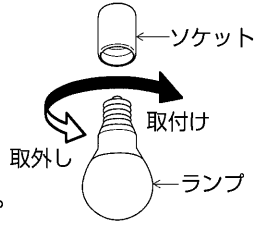
カバーを支えながらカバー取付ネジをゆるめて取外す。



3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になります。
※白熱ランプは使用できません。



5 カバーを取付ける

■施工手順6を参考にカバーを取付ける。

6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

</

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AP45538L・AP45539L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警告				この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
⚠ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止		器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。	
⊘ 禁止	このような場所には取付けないでください。この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。→器具の落下によるけがの原因になります。			器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。	
		⚠ 厳守		電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	
⊘ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。			電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。	
⊘ 禁止	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。→樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。			異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。	

⚠ 注意				この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
⊘ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	⊘ 禁止		器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。	
⊘ 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。			表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	
⊘ 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店へ依頼してください。	⚠ 厳守		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。	
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。				

■定格

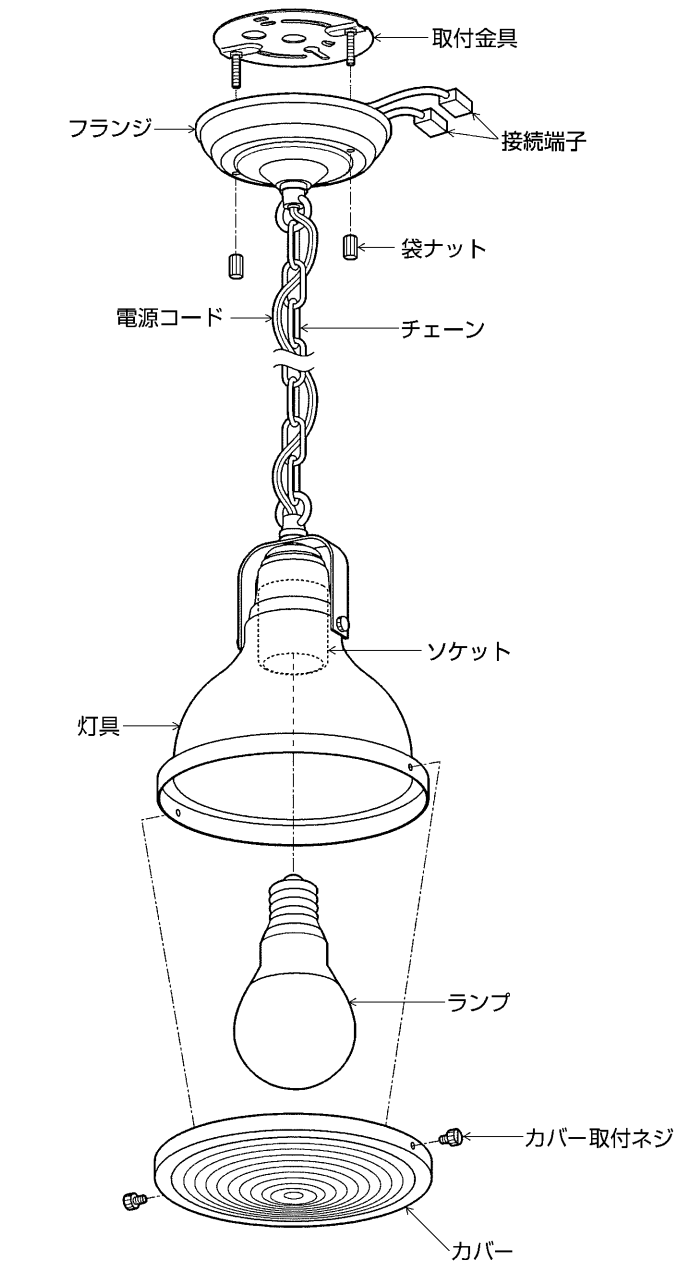
型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AP45538L・AP45539L	AC100V	0.08A	4.4W	LDA4-G-K/40W/2(E26)×1

■施工前の確認

- 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 2 取付面がクロス貼りの場合
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

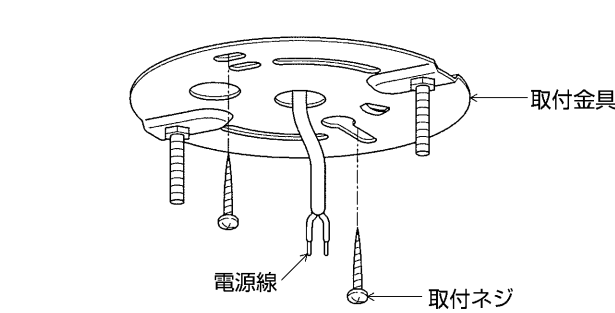


〈付属部品〉

- 取付ネジ・・・2本
- チェーンジョイント・・・1個

1 取付金具を取付ける

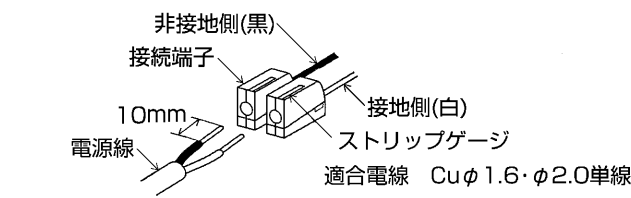
取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



2 電源線を接続する

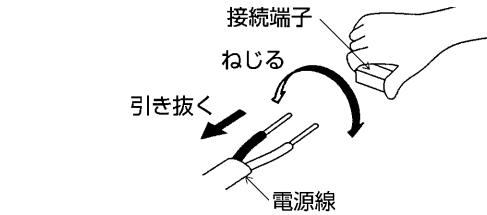
ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



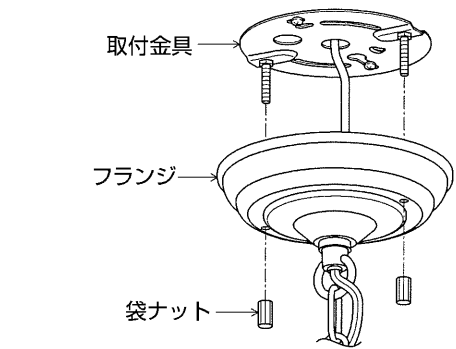
＜電源線をはずす場合＞

接続端子をねじりながら電源線を引き抜いてください。再結線の際は、傷ついた電源線を切り捨てて新しくむきなおしてから行なってください。曲がったり傷ついた電源線は接触不良、または火災の原因になります。



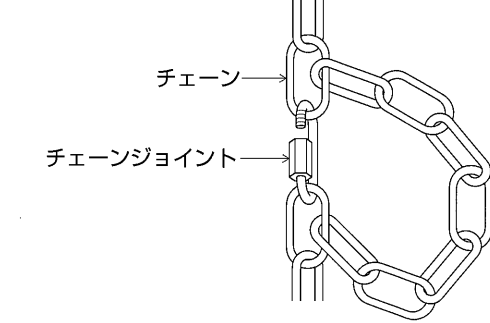
3 フランジを取付ける

フランジを取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



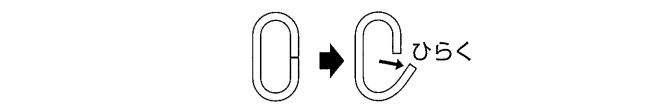
4 チェーンの長さを調節する

チェーンジョイントをゆるめ、チェーンのコマ数を調節し、チェーンジョイントを締め付ける。



あまったチェーンを取外さない場合は、余分なチェーンが灯具に当たらない位置にチェーンジョイントを取付けてください。
灯具が傾く原因になります。

あまったチェーンを取外す場合は、図のようにチェーンを開いて取外す。

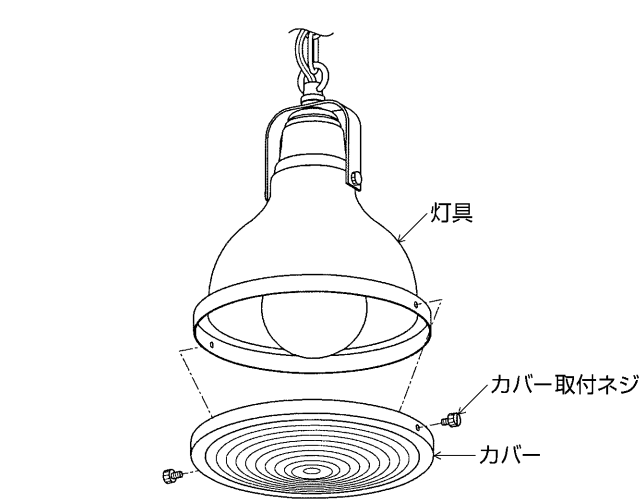


△警告 一度開いたチェーンは再度利用しないでください。
再度利用した場合、破損・落下によるけがの原因になります。

5 ランプを取付ける

6 カバーを取付ける

カバーを灯具に合わせ、カバー取付ネジで取付ける。



7 点灯の確認を行なう

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■ランプ使用上のご注意

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。